

令和8年 1月28日

関係高等学校長 様

岐阜県高等学校体育連盟サッカー専門部  
部長 木澤 朗

令和7年度岐阜県高等学校サッカー新人大会について

標記の大会を下記要領にて開催いたします。つきましては、貴校選手及び役員の派遣方よろしくご高配賜りますようお願い申し上げます。

1. 主 催 岐阜県教育委員会 岐阜県高等学校体育連盟
2. 日 時 令和8年1月31日(土)・2月7日(土)・11日(水)・14日(土)・21日(土)
3. 会 場 新日本ガス球技メドウ、けやきフィールド、美並、蘇水多目的G 等
4. 競技規則及び方法
  - ・ 2025/2026日本サッカー協会競技規則に準ずる。
  - ・ トーナメント方式で行う。  
試合時間は70分、延長20分とし、ハーフタイムのインターバルは10分とする。  
尚、決しない時はPK方式で次戦進出校を決定する(決勝についても同様)。
  - ・ 退場及び警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。  
但し、一発退場については別に協議する。
  - ・ 試合エントリー数は20名とし交代は 6名までとする。  
(ベンチ入り役員は6名までとし、メンバー表に役員の順序を記載すること)  
選手交代は、試合中3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能。  
ハーフタイム、延長戦開始前、および延長戦の前後半の入れ替えにおける選手交代は、  
交代回数に含まれない。チームが最大の交代要員数または交代回数を使わなかった場合、  
使われなかった交代要員数および交代回数は、延長戦で使うことができる。)  
延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる。  
(直前の70分間と合わせて最大7名かつ4回の交代が可能となる。)
  - ・ 脳震盪の疑いがある選手が発生した場合の交代について残りの交代人数と交代回数に関係なく  
各チーム最大1人まで交代することができる。「脳震盪による交代で入る交代要員」が使われた  
ならば、相手チームは、(脳震盪に限らず)いかなる理由であっても「追加の交代要員」を  
使うことができる。交代要員数が6名の場合、両チームが「脳震盪による交代で入る交代要員」  
を使った場合、各チームは最大で8名の交代要員を使うことができる。
  - ・ ユニフォームの背番号は1～30番を使用する。
  - ・ 飲水タイムとその回数、Cooling Breakの採用 等については、試合当日の気候条件を考慮し、  
競技規則に準じて主審と会場責任者が適宜判断する。
5. その他
  - ・ メンバー表及び選手証(写真付)を試合開始30分前までに会場本部に提出すること。
  - ・ 試合球は各校持ち寄りとするが、準決勝以降はミカサ検定球(アルムンド)を使用する。
  - ・ ごみは各学校で責任を持って持ち帰る。また、更衣場所等の清掃を行うこと。
  - ・ 降雪等の天候による試合時間の変更等は、県専門委員長が決定する。
  - ・ 主審は、必ず審判報告書を提出し、会場責任者が雪野(郡上高校)へFAXする。  
また、審判の変更については速やかに雪野まで連絡する。
  - ・ 会場責任者は、試合結果報告用紙を田中(帝京大可児)へ報告(写真添付)  
し、審判旅費算出票を三宅(多治見北高校)へFAXする。
  - ・ 準決勝以上に残ったチームは次戦の2日前までに30名(当日変更可)のメンバーを山田  
(岐阜北高校)へデータで提出すること。
  - ・ ユース審判は3級以上で副審を行うことを可とする。
6. 大会参加料 各チーム 3,000円  
振込先 十六銀行 多治見支店 普通 1857522  
県高体連サッカー専門部 会計 三宅 洋平  
※学校名(県立等を除く)で振込んでください。 例【ギフコウコウ】  
納入期限: 2月6日(金)